



～冬の汗・臭い対策～

最近「節電」が強調され、オフィスでも「ワークビズ」が実施されているため厚着をする機会が多くなっています。外と温度差のある屋内や満員電車での暖房などで「汗」をかいてしまう事が意外と多いものです。夏場と同様、衣類の汗対策をしっかりと「汗による臭い」を防ぎ快適に過ごしたいものです。

◆冬の方が、「汗」をかきやすい？

ヒトは体温を一定に保つためにエネルギーを消費します。

日本人は気温の低い「冬」に基礎代謝が一番高まるということになります。

◎「夏」…体温が上昇するのを防ぐために「汗」をかく

◎「冬」…基礎代謝を高めるために「汗」をかく

ヒトは暑くても、寒くても「汗」をかく。つまり、冬でも「汗対策」「臭い対策」が必要です。



◆冬の方が、体臭が気になる？

★「服装」の特性

冬は何枚も重ね着をする上に、素材も保温性に優れ通気性の悪い衣服が中心となります

その為「汗の臭い」も発散されずにこもって濃縮されます。濃縮された臭いが衣服の隙間や上着を脱いだ時に一気に放出されるので「強い臭い」を感じるのです。

★「靴」の特性

冬はブーツなど密閉性の高い物を履く機会が増えます。「汗」が蒸発できずに蒸れてそこに菌が繁殖し、靴を脱いだ時に「足臭」が放出されるのです。



◆冬の、「汗・臭い」対策



①お風呂でのケアが大切！

「臭い」の元となる常在菌の繁殖を抑えるために、しっかりと体の汚れを落としましょう。

②衣類で体温調整を

暖かい室内に入る前に、コートを手放したりするといった工夫も「汗」を抑えるのに効果があります。

③「汗抜きドライ」でクリーニングを！！

コートやセーターの冬物衣類は「汗」が汚れとしてたまり、「臭い」を発します。

一度着用した衣類は、ハンガーに吊るして「汗」の湿気を取りましょう。

シーズンが終わってからのクリーニングだけでなく、途中洗いをお奨めします。

目には見えませんが、衣類は「汗」をたっぷり吸収しています。冬でも「汗抜きドライ」でクリーニングを。「汗」による臭い・変色・虫食い等の被害から大切な衣類を守ってくれます。

